



見えない環境汚染「電磁波」



私が小さい頃、「テレビは3メートル離れて1日1時間まで！」と親によく叱られました。距離を取るほどに電磁波の影響は受けにくくなります。また、

距離と時間

世界各地から電磁波による健康被害が報告されています。めまい・頭痛・うつ・動悸などの体調不良や、不妊・ガン・認知症など、様々な疾患との関連が指摘されています。

体への影響

そもそも電磁波とは、電化製品などから放出される「電波」以外に、放射線である「X線」「ガンマ線」や、太陽光にも含まれる「紫外線」「可視光線」などの総称です。中には、私たちの体にとって、有益な働きをする電磁波も含まれていますが、過ぎたるは及ばざるが如し。多量に浴びると健康を害する可能性があるのです。

電磁波とは？

私たちの生活に電気が登場するようになって百数十年。照明、通信、交通、調理など、電気無しでは生活が成り立たない社会となりました。しかし、便利さの裏側では、電気製品等から発する「電磁波」による健康被害の報告が増えていきます。

「電磁波過敏症」という病気を発症し、電磁波が飛び交う環境では生活ができなくなる危険性をはらんでいます。今日から、自分でできる電磁波への対策を考えてみませんか？

電磁波の健康被害は時には

実は、電磁波の健康への影響は、科学的には解明されていない事が多く、国や企業も対策には消極的な現状です。しかし、環境問題に敏感なヨーロッパの国々では、電磁波への規制が非常に厳しく、特に影響を受けやすい小児への対策が進んでいます。

まだまだありますが、適度な距離を取り、時間を短くする事が上手く付き合うコツと言えるでしょう。

・テレビやパソコン↓どんどん大型化するテレビ、高性能化するパソコンは強い電磁波を放出しています。
・電気毛布や電気コタツ↓身体に密着度が高いので注意が必要です。
・携帯電話↓脳の非常に近くで、高い周波数の電磁波を出すので危険です。

連続して浴び続ける、長年に渡って浴び続ける事も大きなりスクと言えるでしょう。

森の音楽祭

2016.7.17日 11:00~15:00
森の音楽祭は、ボリビアと日本を繋ぐ国際交流の一環として行っています。美杉・君が野ダム湖の上流、杣の森で行われる音楽祭。日本と南米の民族音楽が競い合うように深い森にこだまし、大空へと抜けて行く。石窯で焼いたピザやサルデーニャを片手にフォルクローレの音色に身を委ねる。川では水遊び、ツリーハウスで鬼ごっこ、そして踊ろう輪になって…。音楽以外でも楽しいイベント盛りだくさん。ぜひご参加ください。

日時：7月17日（日）11:00～15:00

場所：津市美杉町「杣の森」

参加費：1000円

電車でお越しの方は、榊原温泉口駅からの送迎も行っています。詳しくはHP参照又はお問い合わせください。

スマホ汚染

（電磁放射線被曝）

から

赤ちゃん・子どもを守る

スマホ汚染から赤ちゃん・子供を守る

著者：古床弘枝 / 鳥影社



古床 弘枝

電磁波や化学物質の人体への影響について警鐘を鳴らし続けるノンフィクションライター・古床弘枝さんの最新作。スマートホンの人体への影響を簡潔にまとめた小冊子です。当院で500円で販売していますのでお声をかけください。

今年も美杉で田植えをしました。秋の実りを願って行う年に一度の家族行事。

まだまだ新米の私たちの田んぼには、毎年地元の先輩たちが監督に現れ、「あーでもない・こーでもない」とご指導頂くのですが今年は現れませんでした。少しは見られているような田植えができる様になったのでしょうか？

現在たんぼでは、草取り名人の鴨たちが大活躍中です。収穫の秋が楽しみです。

